

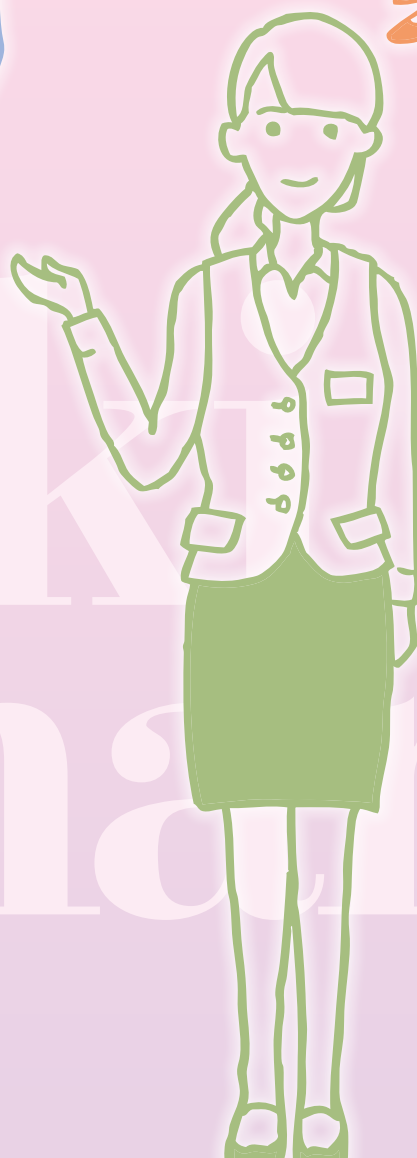
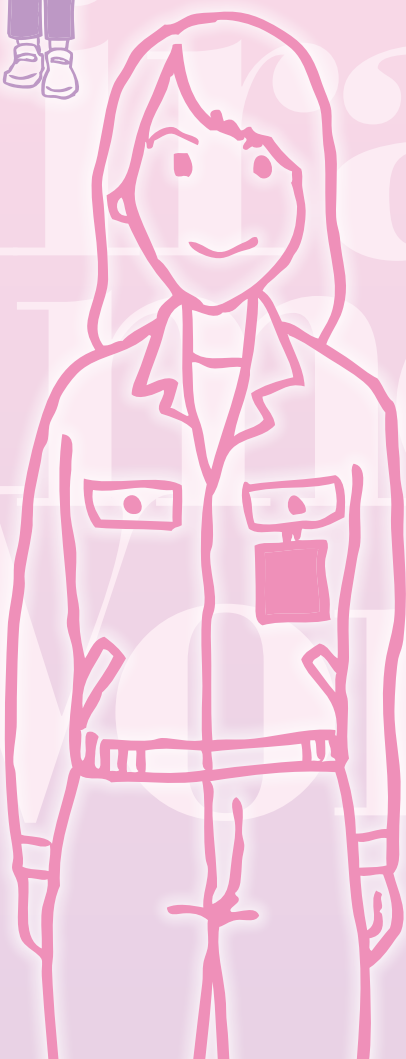
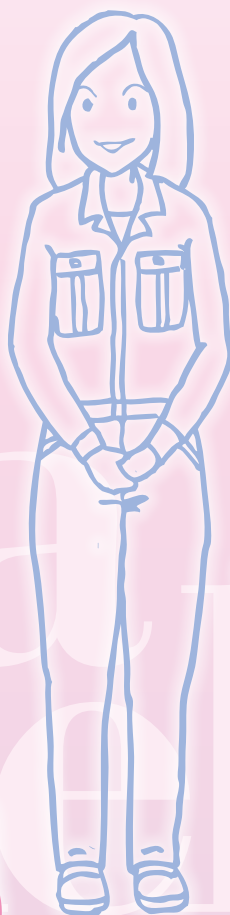
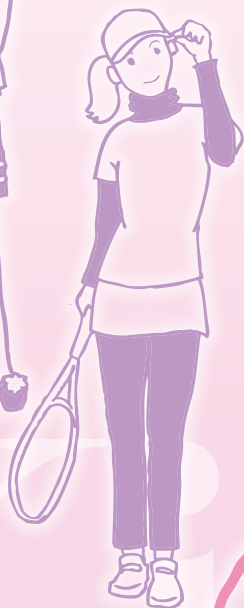
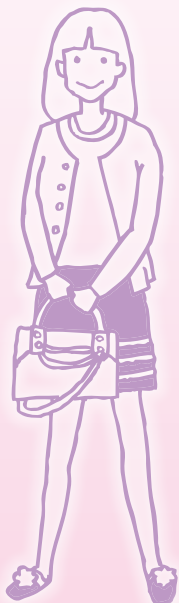
はまゆう

2016 Mar.
No.656

3

特集

女性活躍時代の キラメキウーマン



KIRAMEKI
WOMAN

女性活躍時代の キラメキ ウーマン

Kirameki Woman



製 造業で男性社員が圧倒的に多い当社ですが、女性にも働きやすく、持てる能力を発揮できる環境を整えるための取り組みが進められています。全社一丸となって、目標に向けて成長するためには、お互いの個性・能力を認め合うことが不可欠です。そこで今回は、当社における女性活躍推進の方針と、社内のさまざまな職場で活躍している女性社員にクローズアップ。仕事と家庭を両立しながら、スキルアップに励んでいる女性が、どんなやりがいやこだわりをもって仕事に取り組んでいるか紹介します。

女性活躍推進法とは？

正式名称は「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」。急速な少子高齢化の進展、国民の需要の多様化、そのほかの社会経済情勢の変化に対応するため、女性が希望に応じ職業生活で活躍できる環境を整備することを目的としている。

同法により2016年4月1日から、従業員301人以上の企業と、雇用主としての国や自治体は、女性の活躍推進に向けた「行動計画」の策定と公表が義務づけられる。罰則規定はなく、同様のことが従業員300人以下の企業にも努力義務として課される。

多様性のある会社を目指し 女性の活躍に期待しています

当社の女性の職場活躍推進における社長の思いや
今後の期待を伺いました。

**女性が働きやすく
能力を発揮して
活躍できる職場を推進**

今月号は「女性活躍推進特集」ということで、女性活躍推進に対する取り組みについてお話ししたいと思えます。

皆さんご承知のとおり、昨年8月28日に「女性活躍推進法」が成立しました。これは、301人以上を雇用する企業などに、女性活躍状況を把握、行動計画の策定・届出、そして情報公開を義務付けるものです。現在では働く人たちの意識も変わり、多くの女性が一生の仕事として日々の業務に精力的に取り組んでいます。

当社においても、より女性が働きやすく、持てる能力を発揮して活躍することで、やりがいや生きがいを持

つことの重要性を感じており、近年その取り組みを進めてきました。

当社グループでは、事務スタッフ、シリコンウェハー事業での検査業務をはじめとして、多くの女性社員が活躍しています。一方、鉄鋼事業やエンジンアライング事業では、高熱重筋作業や屋外での作業など危険を伴う仕事が多いことから、長年にわたり女性が活躍する場とはなっておらず、そのような経緯から更衣室やトイレといったインフラも十分に整備されてこなかったのが現状です。

**性別に捉われず
個性・能力を認め合い
一丸となり努力・成長を**

女性社員に幹部への道を広げるといふ点では、昨年当社初の管理職二人が誕生しました。鉄鋼の請負作業

を基幹事業として歩んだ歴史を考えると、画期的なことではあります。管理職となり、自らの企画や仕事の進捗をそれまで以上に自信と責任を持って開示する頼もしい姿を見えています。

また、昨年から監督者の登竜門である中堅社員前期研修への女性社員の受講も始まりましたので、近いうちに女性監督者が誕生するのを楽しみにしているところです。

先ほどお話ししたように、女性が担っている分野はまだ限定的であり、範囲を広げるに当たっての課題も山積しています。が、継続的な女性活躍を実現するには、性別に関わら



代表取締役社長 松本 豊

ずその能力と実績を正當に評価する仕組み作りや、安心して子育てできる制度の充実などの検討を含めて、既成概念を取り払い、新たな技術導入や総合的なインフラ整備を進めていきたいと考えています。

大切なことは、社員全員がお互いの個性・能力を認め合い、一丸となって同じ目標に向かって結果を出していく中で、共に成長することであると思います。一人ひとりがより多くの分野に挑戦し、活躍したいという意欲と情熱なしには始まりませんので、前向きな意見提言そして行動を期待しています。

当社のさまざまな職場で、明るく前向きに仕事を頑張っている女性社員の心がけとは？

年代や人生の節目でぶつかる悩みや壁を乗り越えて、仕事・プライベートで成長を遂げている5人の女性に、その秘訣を聞きました。



Mika Shiraishi

産機事業部
営業グループ
白石 美香さん

1980年入社。入社時は八幡支店業務課に配属され、その後、オートライフセンターへ異動。産後4ヵ月で職場復帰し、産機事業部営業グループに異動し、現在に至る。夫、長男(13歳)、長女(10歳)の4人家族。座右の銘は「笑う門には福来る」。

◆仕事と家庭の両立でキラリ

主婦の「段取り力」を 仕事でも発揮しています

営業補助や事務、経理を担当
ものづくりへの貢献が
やりがい

入社した頃の頃、係長に「営業事務は会社の流れが分かる仕事だよ」と言われたのを今も覚えています。以来一貫し

て、営業の事務や経理を担当。3つの部署に異動して、広く浅くではあります。が、会社のいろいろな部門のことを知ることができました。産機はものづくりの部門。目の前で大きな機械が完成していくのを見られるので、自分もものづくりに貢献できている実感が持てます。突

発的な事務処理の依頼も多いですが、素早く対応することで、皆さんの役に立てるのがうれしいです。

時間内に仕事を終えるため
優先順位をつけて、
考え込まない

私が初めて産休を取ったのは14年前。

前年に後輩が産休を取得して職場復帰したのを見て、私も子育てしながら仕事を続ける決心ができました。産休明けは異動も重なり、慣れない職場と育児に「新人の気持ち



▲産休中の後輩がいない間も、事業部内の事務を一人でこなす白石さん。忙しい中でも笑顔の対応を心がける。

ちで「から頑張ろう！」と思ったら肩の力が抜けて、その後はラクになりました。時間内で仕事を終えるために、時間をかけなくてもいいことを見極め、優先順位をつけて対応しています。

そして、分からないことはすぐに聞く。考えこんでネットで調べたり、メールを書いたりすると余計に時間がかかってしまうでしょ。話すことはコミュニケーションにもつながりますしね。食事作りながら家族と会話して、洗濯機を回す。限られた時間にいろんなことをこなす主婦の「段取り力」は、案外、仕事に生かしているのかもしれない。



▲鏡開きの翌日は、前日からパートの女性社員と二人で仕込んで、約70人の直・協メンバーに、ぜんざいと豚汁をふるまった。普段の4人家族の料理を70人に換算して、分量・味付けはバッチリ。

Column 白石さんの横顔

帰りの車に乗ったら 主婦モードに

週3日は子どもの剣道のお迎えなので、買い物は2日に1度で効率よく済ませて、時間がある時は翌日のおかずを一品作り置き。一日の中でイスに座ってられるのは会社に居る時間だけです(笑)。忙しい母の姿を見て、子どもたちも自分のことは自分でしようという意識を持ってきているみたいです。ストレス発散は、しゃべって笑うこと。会社でみんなに声をかけるのが、実は一番の息抜きになっています。



▲週3日剣道に励み、たくましく成長中の長男 太一くん、長女の千尋ちゃん。

◆ 地域総合職へのチャレンジでキラリ

職群変更で地域総合職になり 責任とやりがいを感じています

仲間や家族に支えられて
地域総合職にチャレンジ

4年前に女性の総合職登用が始まったのを機に、職群変更試験を受けたことが私の

転機となりました。2回挑戦したのですが、この期間、仕事と家事と子育てを並行しながらの受験勉強は思った以上に大変で、時間を作るのに苦労しました。それでも、支店長を中心に各課長との面接練習や職場の



Kumiko Goto

大分支店
管理グループ
後藤 久美子さん

2000年の入社以来、大分支店の管理グループに在籍。職群変更試験に挑戦し、支店初の合格者となる。2015年4月からは地域総合職として、経理・人事・総務に従事している。

Column 後藤さんの仕事道具

記録に残している 先輩の言葉 オリジナル業務マニュアル

「頼る」とは言っても、何度も同じことを尋ねるわけにはいきませんし、地域総合職になってからは、各課への依頼や調整などの業務が多くなりました。そんな時に慌てずすまよう、自分のメモなどをアレンジしたオリジナル業務マニュアルを作成しています。入社時に先輩からいただいたものをベースに、十数年間コツコツと書き加えてきました。私の必須アイテムです。



▲ 仕事で忙しい後藤さんを気遣って、美羽ちゃんが描いてくれた手紙で疲れも吹き飛びます。



▲ 長男の陽向くんと、長女の美羽ちゃん
の笑顔を見るだけで、たちまち家庭スイッチがON!

仲間によるサポート、本社の方々のアドバイスのおかげで、真剣に勉強に打ち込むことができました。家庭でも、主人が家事と育児を手伝ってくれて、子どもが「がんばれ」の紙を書いて励ましてくれたことがうれしかったです。地域総合職になってからは、毎月の収益関連の資料作成と会議での報告を任されるようになりました。責任は重いですが、自分の考えを発言する場も増えて、意欲も高まっています。今後はもっと知識を増やし仕事の幅を広げて、オールマイティに業務をこなせるようになります。

笑い合える関係づくりが 助け合いにつながる

仕事には、自分一人では解決しづらいことがつきもの。ですから、私は働くためには「人に頼る力」が必要だと考えています。困りごとを抱え込まず、誰かに相談するほうが、正確かつ効率よく結果を出すことにつながるからです。それに、困った顔より笑顔でいるほうが、お互いに仕事も頼みやすくなりますし、「押し付け合い」ではなく「助け合い」ができるようになるはず。私がスムーズに仕事を進められるのも、困った時に手を貸してくれたら、落ち込んだ時に励ましてくれたりする仲間のおかげです。恵まれた環境で働けていることに、感謝しています。

◆ 製造現場でキラリ

体調管理を万全に、心身共に健康で三交代を頑張っています

黙々と仕事をこなす立場から後進の育成に携わり大きく成長

2年前の新入社員導入研修期間中にリーダーを担当し、それ以降新入社員や中

途採用者にウエハーの受取検査業務を教える立場になったことが、私の転機となりました。今までは、黙々とウエハーの検査をするだけでしたので、人に仕事を教えることの大変さを痛感しました。多様な種類のウエハーを膜種ごとに分けるのですが、色具合



Miho Tajiri

シリコンウェハー事業部 製造グループ
田尻 美帆さん



2008年入社以来、シリコンウェハー事業部製造グループに在籍。C棟の受取検査工程に配属され、検査職に必要な知識・技量を身に付け現場第一線で活躍中。2年前から新人・中途採用の育成に携わっている。

や膜の付き方などの見極めを言葉で説明することが難しく、私なりに分かりやすく教える方法を考えました。「自分がやって見せる」「新人にノートに記録させる」「新人にその作業をやってもらう」「最後に合っているか双方で確認」という流れでOJT教育を行い、私自身も曖昧だったことを勉強し直すことで、スキルアップに。また、日々の新人の成長を見ることができ、やりがいを感じています。最近では、ウエハーの検査処理枚数の自己ベストを更新し、更にモチベーションが上がりました。

三交代勤務で夫とリズムが違っても家事を分担し、無理しすぎない

私はAB型で、細かいことは気にしない性格なので、三交代勤務で就寝時間が変わっても、いつでもぐっすり眠れます。丙番明けで寝る際は、外が明るいのでホットアイマスクを使用します。うがい・手洗いを欠かさず、風邪予防も万全です。昨年10月に結婚



▲休憩時間に食堂でお菓子を食べています。空腹では頑張れませんから。甘い物を食べて同僚との会話も弾みます。

し、社外で働く常昼勤務の夫と協力しながら家事をこなしているので、結婚したからといって特に気負うことはありません。朝が弱い夫を起こし、送り出してからまた寝ることは少し大変ですが…。

大切なのは、家事で1000点を目指さないこと。洗濯をしている合間に、家でテレビを見ながらお菓子を食べたり、お風呂に入ったり、毎日充実しています。この会社・仕事が好きなので、子どもが生まれてからも、働き続けていきたいです。



▶ピーマンの肉詰め・野菜・豚汁とバランスの良い晩ごはんを作りました。

Column 田尻さんの横顔

友だちや同期とのランチで気分転換

休日は友だちや同期とランチに行きます。よく食べる料理はパスタ。仕事の休憩時間にも空腹には耐えられないので、よくお菓子を食べています。

友だちと遊べたらリフレッシュでき、癒されますので、今後も人付き合いを大切にしたいです。



▲同期とバーベキューを楽しみました。